

色温度可変コンパクト LED スポットライト

日本語取扱説明書



Q-SPOT 40TW (WH)

COMPACT SPOT LIGHT WITH 40W TUNABLE WHITE LED

目次 / はじめに / 安全にご使用いただくために

| | | | |
|---------------|---|--------------|----|
| 目次 | 2 | システム情報 | 7 |
| はじめに | 2 | リモコン操作 | 8 |
| 安全にご使用頂くために | 2 | レンズ交換 | 9 |
| 操作パネル / 接続パネル | 4 | 設置について | 9 |
| DMXでの動作 | 5 | DMXチャンネルチャート | 10 |
| スタンドアロン設定 | 6 | DMXについて | 11 |
| システムセッティング | 7 | テクニカルデータ | 14 |

はじめに

この度は **Cameo Light Q-SPOT 40 TW** をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くためにこの取扱説明書を必ずお読み頂き、本書および製品保証書を保管してください。

この機器は照射角 4.5° のベリーナローな LED スポットライトです。

素子はクールホワイト、ウォームホワイトの 2 種を 1 つのランプにまとめた 2in1 タイプで、様々な色温度の灯りと、演色性は Cri95 を可能にし、対象を鮮明に表現します。本体はファンレス構造をとりメンテナンス性、静穏性向上し、プロの演出業務は勿論、美術館や展示等長期商業施設に定める能力を持っています。

DMX での動作は勿論、スタンドアロンで設定も可能、電源を入れるのみの簡易設備にも対応します。

消費電力は最大で 55W、従来の白熱、ハロゲン型に比べ数分の 1 のエネルギーで動作可能です。

安全にご使用頂くために

こちらに記載された注意事項は製品を正しく安全にお使いいただく為で、お客様や第 3 者への損害を未然に防ぐためのものです。必ず遵守してください。

警告 死亡する可能性、又は重症、重度な障害を伴う可能性が想定される内容です。

電源 / 電源ケーブル

禁止 電源ケーブルに損傷、破損、改造をしないで下さい。
 ・電熱器、照明などの熱器具に近づけない
 ・無理に曲げたり束ねたまま使用しない
 ・キズつけない
 ・電源ケーブルに重いものを載せない
 火災や感電の原因になります

必須 電源は機器に表示されている電圧、周波数のものを接続してください。誤って接続すると感電や火災の原因になります。

必須 電源ケーブルは必ず指定のものを使用して下さい。また、付属の電源ケーブルをほかの製品に使用しないでください。故障、発熱、火災などの原因になります。

必須 電源プラグにホコリが付着している場合にはホコリをふき取ってください。感電や火災、ショートなどの原因になります。

必須 長期間使用しない時や落雷の恐れがあるときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。感電や火災、故障の原因になります。

必須 電源プラグを抜くときはケーブル部分を持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。ケーブルが破損して感電や火災の原因になります。

注意 けがや機器の故障を伴う内容が想定される内容です。

接続

必須 ・接地接続は必ず主電源をつなぐ前、又は同時に行ってください。
 ・接地接続を外す場合は必ずはずす前、又は同時に行ってください。
 電源ケーブルはアース付プラグが付いています。必ずアース付コンセント、もしくは変換コネクタを経由し接地接続をして下さい。適切な接地がされていない場合、感電の原因になります

水に注意

禁止 ・この機器の近くに飲み物、花瓶、薬品などの液体の入ったものを置かないでください。
 ・浴室、サウナ、雨天時の屋など湿気や飛沫の多い所で使用しないでください。
 ・機器内に水分が侵入した場合は使用を直ちに停止し、電源プラグをコンセントから抜いた上でお買い上げの販売店、認定技術者に相談して下さい。

禁止 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。

火気注意

禁止 ・この機器の近くで火気を使用しないでください。火災の原因になります。

分解 / 改造

禁止 ・この機器の内部を開けたり改造などしないで下さい。感電や火災、けが、または故障の原因になります。
 ・異常を感じたり点検、修理が必要な場合にはお買い上げの販売店、認定技術者に相談して下さい。

視覚に関わる障害



ランプ部分を直接覗き込まないでください。
視覚障害の原因になります。

禁止



ランプ部分を客席、観衆に向かって設置する時は
ランプ出力と方向に十分注意し、距離に応じた適切な
照度になるよう調整してください。

必須

機器の異常に気づいたら



機器の異常に気づいたら直ちに電源を落とし、電源プ
ラグをコンセントから抜いてください。

必須

- ・機器に亀裂、破損がある場合
 - ・電源ケーブルに損傷がある場合
 - ・機器から発煙や異臭を感じた場合
 - ・機器内部に異物や液体が入った場合
 - ・使用中に機器が停止した場合
 - ・その他、通常時と違う動作をした場合
- 使用し続けると感電や火災、又は故障の原因となる恐
れがあります。直ちに販売店又は認定技術に点検修理
の相談をして下さい。



この機器を落下するなど強い衝撃を受けた場合には直
ちに電源を落とし、電源プラグをコンセントから抜い
てください。

必須

接続



・他の機器と接続する場合は全ての機器の電源を落
とした状態で行ってください。
感電、視覚障害や機器の損傷の原因になります。

必須

取り扱い



この機器の隙間から金属や紙片などの異物を入れない
でください。
感電、短絡、火災や故障の原因になります。
誤って入った場合には直ちに使用を中止し、販売店又
は認定技術に点検修理の相談をして下さい。

禁止



この機器の上に重量物を載せないでください。
亀裂、歪み等の破損の原因になります

禁止



この機器のスイッチ、エンコーダー、入出力端子に
無理な力を加えないでください。
機器の破損やけがの原因になります。

禁止



この機器を移動する際は電源を落とし、すべての接続
ケーブルを抜いてください。
落下等による機器の破損やけがの原因になります。

禁止

高温注意



この機器の動作中は素手で直接触れないでください。
やけどやけがの原因になります。
動作中に触る場合は手袋を付けるなどの対策をして
ください。

必須



機器の放熱フィン部にテープ、シール等を貼らないで
ください。
機器温度が上昇し、故障や火災の原因になります。

禁止

設置



不安定な場所に設置しないでください。
機器が転倒、落下して破損したり、けがの原因にな
ります。

禁止



機器を設置する際は機器に布やテーブルクロス等を
掛けたり、じゅうたんや座布団などの上に設置しな
いでください。
適切な冷却がされず、故障や火災の原因になります。

禁止



塩害や腐食性ガス、粉じんが発生する恐れのある場
所に設置しないでください。
故障の原因になります。

禁止



機器を子供の手が届くところにおかないでください。
誤って機器落下や、指を入れたりしてけがをする原
因になります。

禁止



この機器を建築閉所、壁際等におさめる場合は機器の
放熱、隣接する機器の発熱量、通風経路の確保を十分
に確認してください。
放熱が不十分な場合には適切な冷却がされず、故障や
火災の原因になります。

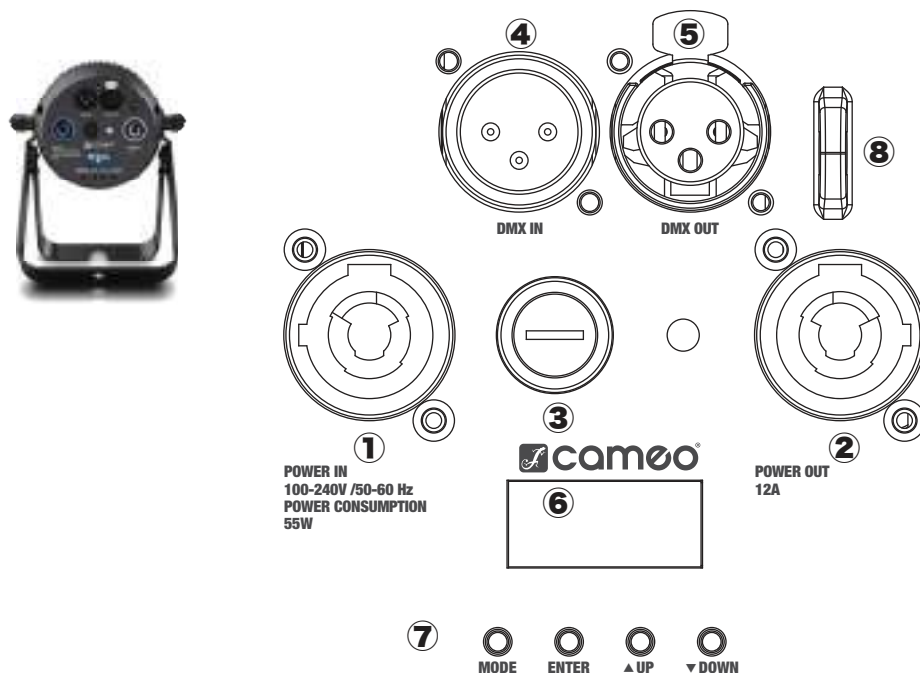
必須

清掃・メンテナンス時



この機器を清掃・メンテナンスする場合は必ず電源プ
ラグをコンセントから抜いてください。
感電の恐れがあります。

必須



- ①電源入力** パワコンに準拠したコネクタです、ユニバーサル電源に対応しています。付属の専用ケーブル、もしくは電気工事士の指導に従ったケーブルを使用し、アースを必ず取ってください。最大消費電力は55Wです。
- ②電源出力** パワコンに準拠した出力端子です、数珠つなぎで機器間の電力を供給することができます。接続には電気工事士の指導に従ったケーブルを使用し、アースを必ず取ってください。12Aまでの電流出力に対応します。
- ③ヒューズホルダー** T1Aヒューズ(5×20mm)が中に入っています。ヒューズ交換に関しては販売店、または認定技術者にご相談ください。
- ④DMXインプット** DMX信号入力のためのXLR3ピン準拠オスコネクタです。
- ⑤DMXアウトプット** DMX信号出力のためのXLR3ピン準拠オスコネクタです。
- ⑥有機ELディスプレイ** 操作時には各パラメータが表示される有機ELディスプレイです。無操作状態がしばらく続くと消灯しますが、セッティングにより変更可能です。
- ⑦操作ボタン** “MODE”、“ENTER”、“UP”、“DOWN”の4つのボタンを備えます。
- ⑧セーフティーワイヤー用リング** セーフティーワイヤーを使用する時に引き掛ける穴です。万が一に備えセーフティーワイヤーは必ず使用してください。

※機器に主電源が正しく入力されるとディスプレイには起動画面が表示されます。

- ・ソフトウェアのバージョン情報、および” Wellcome” の表示後に機器が立ち上がり、動作可能となります。
- ・前回使用時に設定した動作モードで起動します。
- ・DMX モードで、機器に DMX 信号が入力されない場合、しばらくするとエラー表示として画面が点滅します。

DMX での操作

この機器は DMX のプロトコルに対応し、外部 DMX コントローラーからの操作で機器を操作することができます。操作するためには機器のアドレスと使用する動作モードを選択する必要があります。

DMX スタートアドレスの設定

外部コントローラーを使い、機器を動作させる場合は、その外部機器から出力されるアドレス番号を合わせる必要があります。“MODE” ボタン押し、“UP” “DOWN” ボタンを使い画面に『DMX Address』と表示されたら “ENTER” ボタンを押すとカーソルが現れ、1～512 の間で DMX アドレスが設定可能です、“UP” “DOWN” ボタンを使い、1～512 の任意の数値になったら “ENTER” を押し、決定となります。

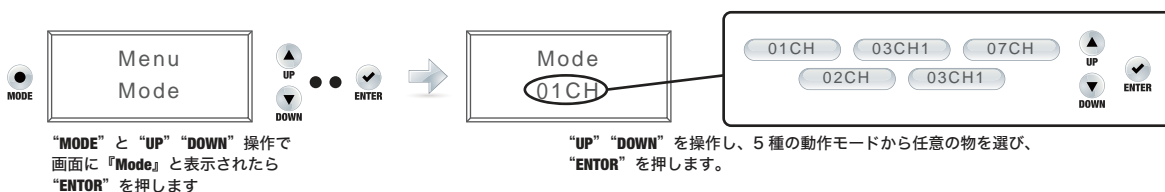


DMX 動作モードの選択

外部コントローラーを使い、機器を動作させる場合に、受信側の機器においてどのように動作し、またいくつのチャンネル数を消費するかを選択します。

この Q-SPOT 40 TW では 5 種類の DMX 動作モードを持ち、それぞれに特徴と消費するチャンネル数が違います。

“MODE” ボタンを押し、“UP” “DOWN” ボタンを使い画面に『Mode』と表示されたら “ENTER” ボタンを押すと現在設定されているモードが表示され、変更する場合には “UP” “DOWN” ボタンを使い、任意の表記になったら “ENTER” を押し、決定となります。



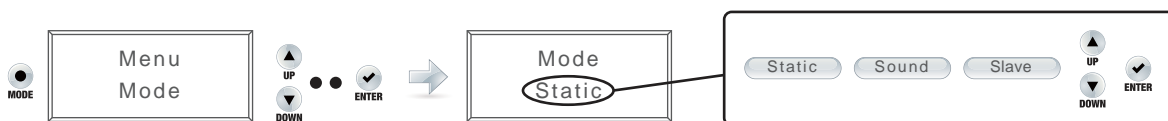
- 01CH** 任意にミックスされた色温度（スタティックにて設定されたもの、6 ページ参照）を 1 つにまとめて調光します。
- 02CH** クールホワイト、ウォームホワイトそれぞれを調光します。
- 03CH1** マスターディマーと色温度ミキシング、ストロボをそれぞれ調光します。
- 03CH2** マスターディマーとクールホワイト、ウォームホワイトをそれぞれ調光します。
- 07CH** 調光、ストロボ、各色、色温度可変、調光カーブ変更、調光レスポンス変更可能で、より多機能なツアリングに対応します。

※DMX チャンネルの詳細チャートは 11 ページ以降の DMX チャートをご覧ください

スタンドアロン設定

スタンドアロンモードについて

この Q-SPOT40 TW では外部コントロール機器を使用せずとも本機のみで単独動作させることが可能です。任意の数値を入力するスタティックモード、音に反応するサウンドモードと、それらに追従するスレーブモードがあります。“MODE” ボタンを押し、“UP” “DOWN” ボタンを使い画面にそれぞれのモード名が表示されたら “ENTER” ボタンを押し決定します。



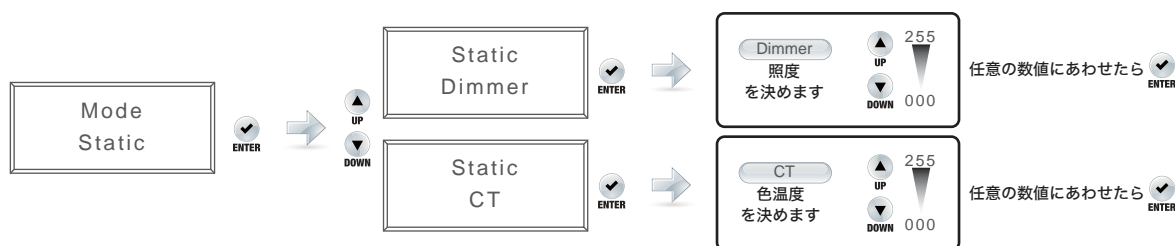
“MODE” と “UP” “DOWN” 操作で画面に『Mode』と表示されたら “ENTER” を押します

“UP” “DOWN” を操作し、3種の動作モードから任意の設定を選び、“ENTER” を押します。

- Static 任意に設定された照度、色温度で点灯し続けます
- Sound 音に反応して発光します
- Slave 任意に設定された照度、色温度で点灯し続けます

スタンドアロン・スタティックモードについて

スタティックモードでは、ユーザーが任意に設定した灯りを連続で照射します。1度設定してしまえば調光具合を変更しない設備に適しています。動作を決めるには2つのパラメータ『Dimmer』照度と『CT』色温度のそれぞれ数値によって決まります。



ENTERにより決定、記録をすれば、以降電源を入れ切しても常に設定を記憶し、次回以降、電源起動するだけで常に一定の灯りが出ます。

※DMXモード『01CH』では、このスタティックで設定、記憶された色温度具合を元に1チャンネルで調光されます。

スタンドアロン・サウンドモードについて

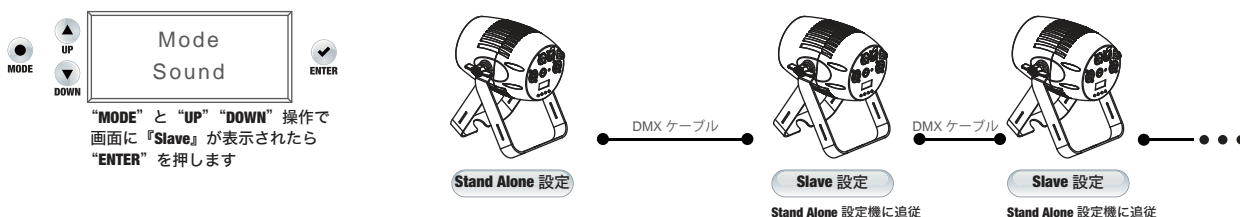
サウンドモードでは内蔵されたマイクによってランプが発光します。音に反応するアミューズメント設備や自動演出のクラブ、ライブハウス等の用途があります。



スレーブモードの設定

Q-SPOT40 TW 同士を DMX ケーブルで接続し、1 台の Q-SPOT40 TW をスタティック、又はサウンドのスタンドアロンで動作させ、その他の Q-SPOT40 TW をスレーブモードに設定すると、スタンドアロンに設定した Q-SPOT40 TW と同じ動作をします。スレーブ側の機器は複数台可能です。

このモードは外部 DMX コントローラーなしでリンクした動きが可能となり、簡易演出設備等に適しています。“MODE” ボタンを押し、“UP” “DOWN” ボタンで画面に『SLAVE』が表示されたら “ENTER” ボタンでスレーブ動作開始します。



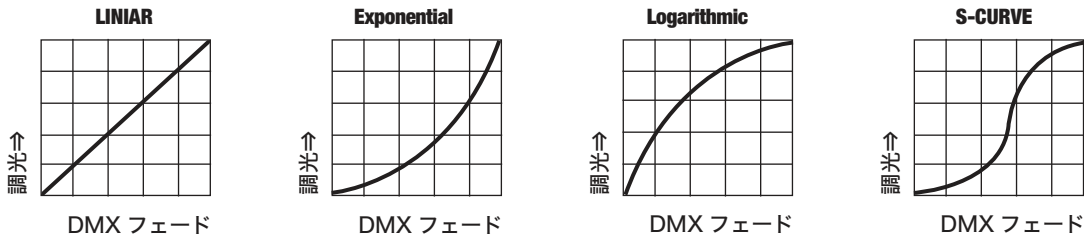
※同じ配線内に Q-SPOT40 TW 以外の機器を配置しないでください、混信の原因となります。
※同じ配線内にスタンドアロン設定機を複数配置しないでください、混信の原因となります。

システムセッティング

システムセッティングではこの機器の基本設定を変更することができます。
 “MODE” ボタンを押し、“UP” “DOWN” ボタンで画面に『Setting』が表示されたら “ENTER” ボタンで各データを変更できます。
 設定変更可能なパラメーターは以下の通りです。

| セッティング項目一覧 (太字はデフォルト値) | | | |
|------------------------|-----------------------------|-------------------------|---------------------------------------------------|
| Display Rev | | On | ディスプレイ表示を上下180度反転します |
| | | Off | 通常表示 |
| Display | 無操作状態が続いた場合のディスプレイ表示を決めます | On | 常時点灯します |
| | | Off | 30秒以上無操作状態が続いた場合消灯します |
| DMX Fall | DMX信号が遮断した場合、機器側の次の動作を指定します | Hold | 最後に信号を受信した状態を保持します |
| | | Blackout | ランプ消灯します。 |
| Dim.Curve | 調光カーブを指定します | Linear | 直線動作 (Bカーブ、下記図) |
| | | Exp | 立ち上がりがゆっくりなカーブ(Aカーブ、下記図) |
| | | Log | 立ち上がりが早いカーブ(Cカーブ、下記図) |
| | | S-Curve | 立ち上がりと頂点のレスポンスをゆっくりにし、中間を早くしたカーブ(Sカーブ、下記図) |
| Dimmer Resp | 消灯、点灯のレスポンスを設定します | LED | 瞬間点灯、瞬間消灯します |
| | | Halogen | ハロゲンランプ同様、立ち上がりのゆっくりした点灯、消灯をします |
| White Balance | 各色の調整 | Cool white / Warm white | それぞれのカラーバランスがずれた場合に調整します |
| IR Remote | 赤外線リモコン (別売) の動作を設定します | On | リモコン動作します |
| | | Off | リモコン動作しません |
| Factory Reset | 工場出荷状態にリセットします | Reset? | “ENTER” ボタンを押すとリセットします、キャンセルする場合は “MODE” ボタンを押します |

ディマーカーブのイメージ図



※ディマレスポンスとディマーカーブを組み合わせ、合計 8 種類の調光特性が設定可能です。

システム情報

この機器のシステム情報を表示します。
 “MODE” ボタンを押し、“UP” “DOWN” ボタンを使い画面に『System』と表示されたら “ENTER” ボタンを押すと、システム情報の『Firmwar』ファームウェア情報、『Temperture』機器内部温度、『Op. Hours』動作時間が選択可能になります
 “UP” “DOWN” ボタンを使い、任意の表示がされたら “ENTER” を押すと各情報を確認できます。

| System | | | |
|------------------------|-------------------|-------------------|------------------------------------------------|
| Firmware | ファームウェア情報の表示 | Vx.xx | “ENTER” を押すとバージョン表示します |
| Temperature | 機器内部温度の表示と表示単位の変更 | Temperature LED | “ENTER” を押すと現在の機器内部温度が摂氏、華氏のどちらかで表示します (単位切替可) |
| | | Temperature °F/°C | 温度表示単位を摂氏 (C°)、華氏 (F°) のどちらかで切り替えられます |
| Operation Hours | トータル動作時間の表示 | Total xx:xxh | “ENTER” を押すと現在までのトータル動作時間が表示されます |

目次 / はじめに
 安全にご使用頂くために
 操作パネル / 接続パネル
 DMX での動作
 スタンドアローン設定
 システムセッティング
 リモコン操作 / レンズ交換と設置
 DMX チャネルチャート
 DMX について
 テクニカルデータ

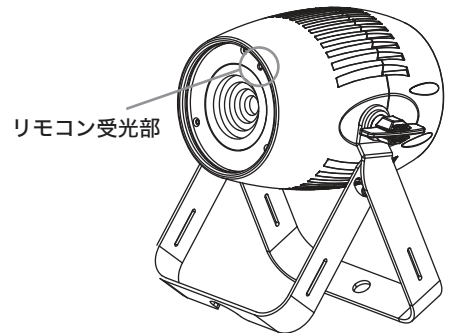
リモコン操作

リモコン操作

この機器は赤外線リモコン（別売）による操作が可能です。



| | |
|-------|-----------------------|
| 型番: | Q-SPOT REMOTE2 |
| タイプ: | 赤外線リモコン |
| サイズ: | 52×85×7 mm |
| 質量: | 50g |
| 使用電池: | CR2025 |



リモコン操作を有効にするには、本体側のシステム設定『IR Remote』をONにしてください。
詳しくは7ページのシステムセッティングの項を参照ください。

各ボタン説明



ON/OFF
BL ランプの ON/OFF を決めます。



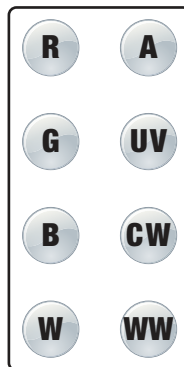
SPEED
SP この機種では使用しません。



BRIGHTNESS
照度を決める際に押します。
押した後 +/- ボタンで 11 段階の調整可能です。



FLASH
FL ストロボ動作を決める際に押します。
押した後 +/- ボタンで 14 段階の調整可能です。



各カラーの照度を決める際に押します。
押した後 +/- ボタンで 11 段階の調整可能です。

尚、この機種では『CW』クールホワイトと『WW』ウォームホワイトの調整が可能です。



PG この機種では使用しません。



CM この機種では使用しません。



SC サウンド動作を決める際に押します。
押した後 +/- ボタンでマイク感度を 11 段階の調整可能です。



AU この機種では使用しません。

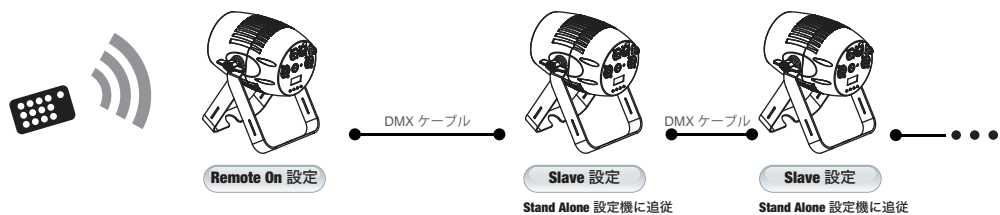


各コマンドボタンを押した後の設定値を
変更することができます



スレーブモードによるリモコン動作の同期

複数の Q-SPOT40 TW 同士を 1 度のリモコン動作で同期して操作するにはスレーブモード機能を併用します。
機器同士を DMX ケーブルで接続し、1 台の機器のみ設定を IR Remote On に設定し、その他の機器を Slave に設定すれば、1 度のリモコン操作ですべての Q-SPOT40 TW が同期します。
詳しくは 6 ページの『スレーブモードの設定』をご参照ください。



※同じ配線内に Q-SPOT40 TW 以外の機器を配置しないでください、混信の原因となります。

レンズ交換と設置

レンズ交換

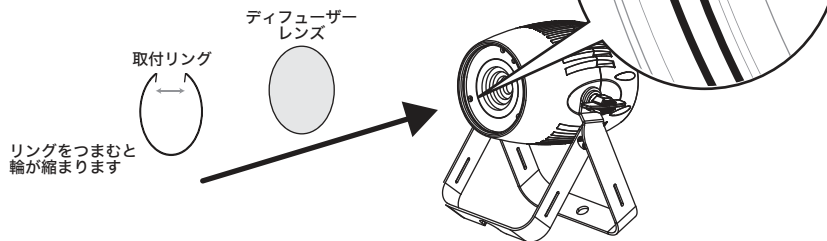
Q-SPOT40 TW には指向角度を広げるためのディフューザーレンズが2種類付属しており、脱着可能です。



ディフューザーレンズ2種
(取付リング有)



4.5°
(レンズなし)



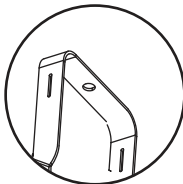
取付リング
リングをつまむと
輪が縮まります

ディフューザー
レンズ

本体ベゼル内側へレンズを入れ、
取付リングのレバーをつまんで
縮めながらミゾにリングを取付け
ます。
リング取付後は落下しないか確認
してください。

設置について

Q-SPOT40 TW は吊下げ設置にもダブルアームを用いた床置き設置にも対応します。



吊下げ設置には市販のハンガーや
ボルトナットを使用してください。
メインアームにはハンガーダボや
ボルト/ナット締めに対応する
Φ13mm の孔があります。



吊下げ設置の際はセーフティーワイヤーを
必ず併用してください。
背面にワイヤー引き掛け用の孔があります。



設置、角度が決まったら本体左右に
ある固定ハンドルをしっかり締めて
ください。

DMX チャンネルチャート

DMX チャンネルチャート

※チャンネルモードの変更方法は 5 ページの DMX 動作モードの選択をご覧ください

01CH 任意にミックスされた色温度（スタティックにて設定されたもの、6 ページ参照）を 1 つにまとめて調光します。調光レスポンス及び調光カーブはセッティングで設定した特性になります。

| 01 CH Mode | | | | | |
|------------|---------------|--------|---|-----|------------|
| Ch. | Function | Values | | | |
| 1 | Master Dimmer | 000 | - | 255 | 0% to 100% |

02CH クールホワイト、ウォームホワイトそれぞれを調光します。調光レスポンス及び調光カーブはセッティングで設定した特性になります。

| 02 CH Mode | | | | | |
|------------|------------|--------|---|-----|------------|
| Ch. | Function | Values | | | |
| 1 | Cold White | 000 | - | 255 | 0% to 100% |
| 2 | Warm White | 000 | - | 255 | 0% to 100% |

03CH1 マスターディマーと色温度ミキシング、ストロボをそれぞれ調光します。調光レスポンス及び調光カーブはセッティングで設定した特性になります。

| 03 CH Mode 1 | | | | | |
|--------------|--------------------|--------|---|-----|---------------------------------|
| Ch. | Function | Values | | | |
| 1 | Master Dimmer | 000 | - | 255 | 0% to 100% |
| 2 | Colour Temperature | 000 | - | 005 | Off |
| | | 006 | - | 255 | cold - warm |
| 3 | Strobe | 000 | - | 005 | Strobe open |
| | | 006 | - | 255 | Strobe slow ->fast (1Hz - 20Hz) |

03CH2 マスターディマーとクールホワイト、ウォームホワイトをそれぞれ調光します。調光レスポンス及び調光カーブはセッティングで設定した特性になります。

| 03 CH Mode 2 | | | | | |
|--------------|---------------|--------|---|-----|------------|
| Ch. | Function | Values | | | |
| 1 | Master Dimmer | 000 | - | 255 | 0% to 100% |
| 2 | Cold White | 000 | - | 255 | 0% to 100% |
| 3 | Warm White | 000 | - | 255 | 0% to 100% |

07CH 調光、ストロボ、各色、色温度可変、調光カーブ変更、調光レスポンス変更可能で、より多機能なツアリングに対応します。

| 07 CH Mode | | | | | |
|------------|------------------------|--------|---|-----|-------------------------------------------------------------|
| Ch. | Function | Values | | | |
| 1 | Master Dimmer | 000 | - | 255 | 0% to 100% |
| 2 | Multifunctional Strobe | 000 | - | 005 | Strobe open |
| | | 006 | - | 010 | Strobe closed |
| | | 011 | - | 033 | Pulse Random, slow -> fast |
| | | 034 | - | 056 | Ramp up Random, slow -> fast |
| | | 057 | - | 079 | Ramp down Random, slow -> fast |
| | | 080 | - | 102 | Random Strobe Effect, slow -> fast |
| | | 103 | - | 127 | Random Strobe Effect, slow -> fast (Short burst with break) |
| | | 128 | - | 250 | Strobe slow ->fast (1Hz - 20Hz) |
| | | 251 | - | 255 | Strobe open |
| 3 | Cold White | 000 | - | 255 | 0% to 100% |
| 4 | Warm White | 000 | - | 255 | 0% to 100% |
| 5 | Colour Temperature | 000 | - | 005 | Off |
| | | 006 | - | 255 | cold - warm |
| 6 | Dimmer Response | 000 | - | 005 | no function |
| | | 006 | - | 127 | Dimmer Response LED |
| | | 128 | - | 255 | Dimmer Response Halogen |
| 7 | Dimmer Curves | 000 | - | 005 | no function |
| | | 006 | - | 063 | Liner Dimmer Curve |
| | | 064 | - | 127 | Exponential Dimmer Curve |
| | | 128 | - | 191 | Logarithmic Curve |
| | | 192 | - | 255 | S-Curve Dimmer Curve |

DMX-512

DMX とは照明機器や舞台機器を制御するプロトコルの名称で、対応するデバイスとコントローラー間のデータ通信を行うものです。

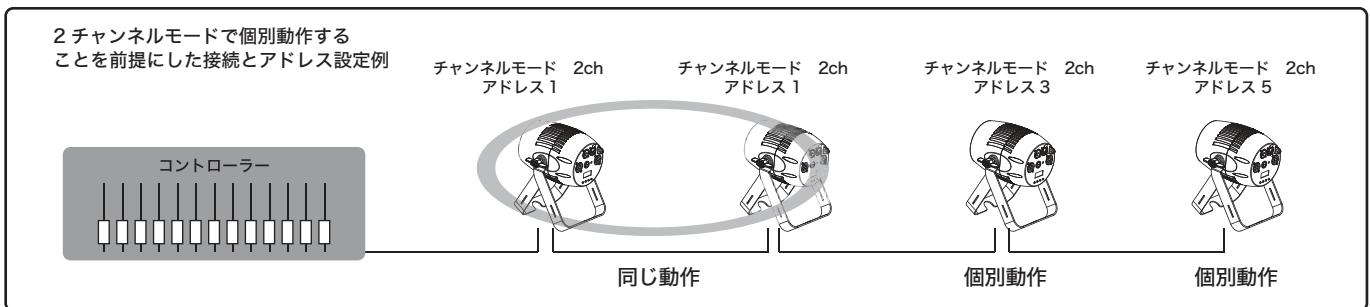
データはシリアル通信として転送されます。

『DMX IN』および『DMX OUT』コネクタは基本的に XLR タイプコネクタを採用し、数珠つなぎでデバイス数は 32 台以内としています。(スプリッター併用時別) また、接続終端にはターミネーターが装着されている必要があります。



DMX のアドレス設定例

DMX は様々な機種間、メーカーで互換性を持ち、DMX に対応するデバイスとコントローラーで動作することが可能です。そのため、同じ接続ネットワーク内に同じアドレスに設定（仮に 1 とします）が複数台（仮に 2 台とします）あり、アドレス 1 に操作を加えた場合は 2 台とも同じ動作をします。同じネットワーク内で同様の動作を行う事を前提にしたプランであれば問題ありませんが、個別に動作させたい場合にはアドレスをずらす必要があります。



DMX ケーブル

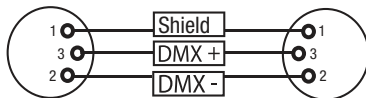
DMX の規格に適合した 3 ピン XLR 型ケーブルをお買い求めください。また、ケーブルの性能により最大延長できる距離に差が出る場合があります。詳しくは販売店、認定技術者へお問い合わせください。

DMX ケーブルを自作する場合

DMX の規格に適合したケーブル素材、コネクタを使用してください。

- ・ケーブル = デジタル伝送に適した特性を持ち、電磁シールドのされた 2 芯ツイストケーブルであること。
- ・コネクタ = XLR に準拠した 3 ピンで片端にオスコネクタ、反対の片端にメスコネクタを使用し、適切なピン配列で圧着、または半田付けされていること。

コネクタピン配列



DMX ターミネーター

システムエラーを防ぐために、数珠つなぎしたネットワークの最終端に DMX ターミネーター（終端抵抗）を取り付けてください。

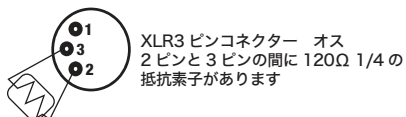
DMX ターミネーターはコネクタの 2 番ピンと 3 番ピンの間に 120Ω、1/4W の抵抗素子を取り付けられたものです。

DMX ターミネーターの詳細につきましては販売店、または認定技術者にご相談ください。

DMX ターミネーターの
取り付け位置



DMX ターミネーターの構造



DMX について

DMX 変換アダプタ (3Pin/5Pin)

DMX 機器のコネクタ形状に合わせるために、3Pin⇒5Pin、5Pin⇒3Pin 等のコネクタ形状変換アダプターが使用可能です。DMX 変換アダプタの詳細につきましては販売店、または認定技術者にご相談ください。

DMX 変換アダプタの構造



RDM 機能について

RDM とはリモートデバイスマネジメントの略で、DMX 機器の場合は、コントローラー側から接続された機器側の状態や設定を監視、変更することができます。代表的な例では DMX コントローラーからそれぞれ個別照明機器の DMX アドレスを変更する等といったことが可能です。

この Q-PAR 40TW では RDM に対応し、コントローラー側から設定が可能です。

この RDM 機能はご使用されるコントローラー側の設定方法に従い、各設定を操作してください。また、一部の機器では RDM 機能が動作しない事もあります。

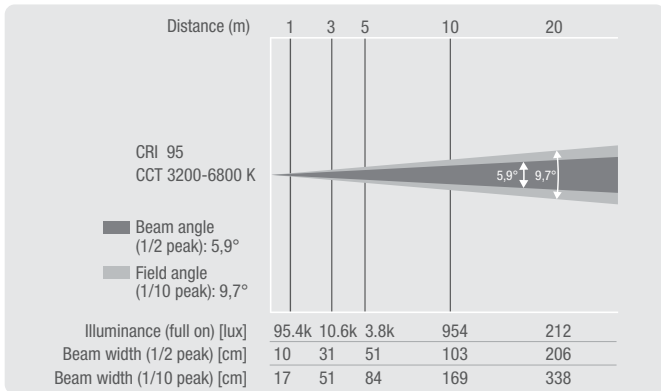
RDM 設定を行う場合、DMX スプリッター等の信号に関わる部分も RDM に対応している必要があります。

MEMO

Area with horizontal dashed lines for taking notes.

テクニカルデータ

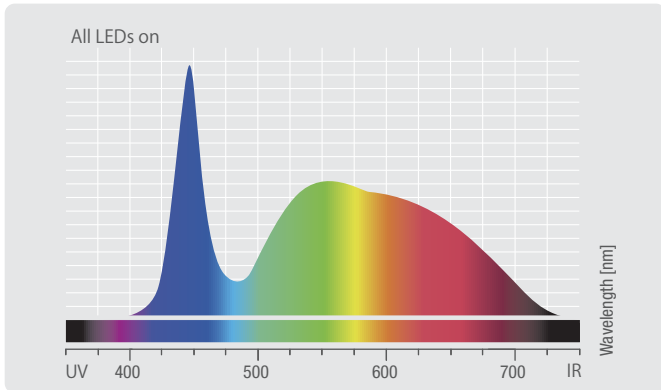
照度データ (ディフューザーなし)



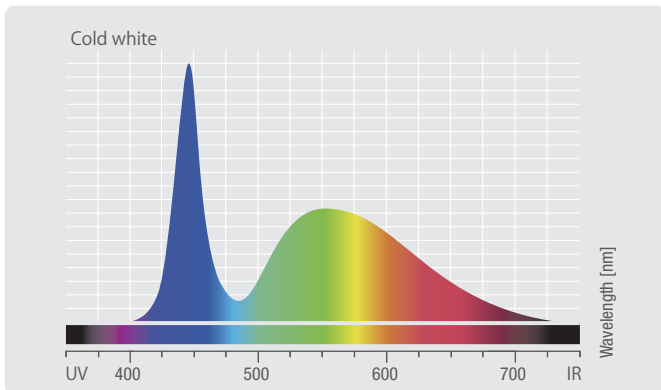
光束 / 座標データ

| 光束 | 色度座標 | | |
|--------------|--------|--------|--|
| 全点灯: 1435 lm | x 0.34 | y 0.33 | |
| クール: 1030 lm | x 0.31 | y 0.31 | |
| ウォーム: 510 lm | x 0.42 | y 0.39 | |

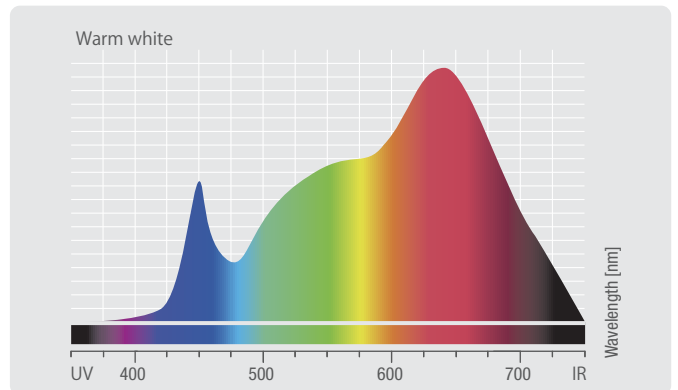
カラーデータ (全点灯)



カラーデータ (クールホワイト)



カラーデータ (ウォームホワイト)



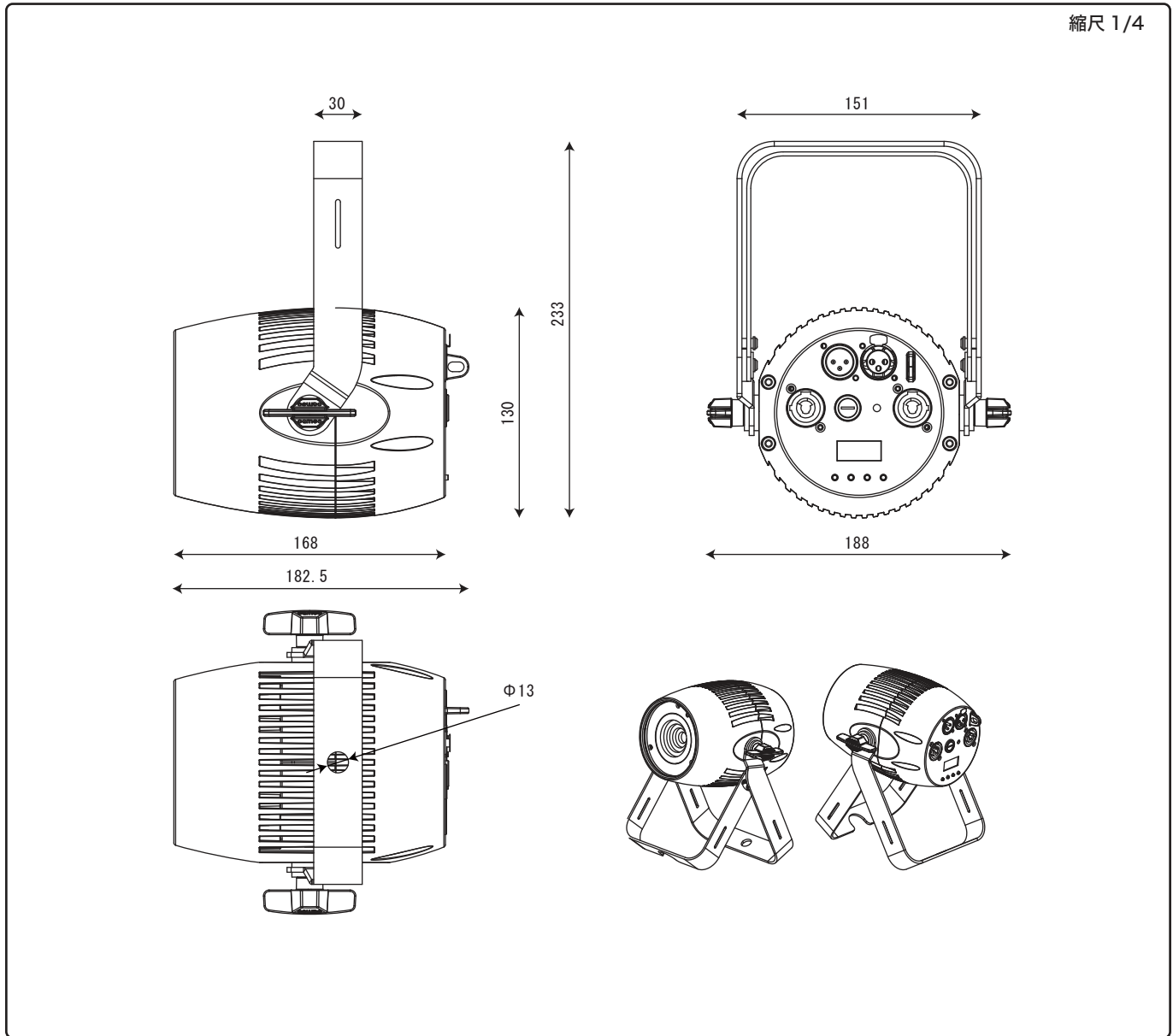
目次 / はじめに
安全にご使用頂くために
操作パネル / 接続パネル
DMX での動作
スタンドアロン設定
システム
セッティング
リモコン操作 / レンズ交換と設置
DMX チャネル
チャート
DMXについて
テクニカルデータ

サイズ

幅： 130 mm
 高さ： 168 mm
 奥行： 130 mm
 ※アーム含まず

幅： 188 mm
 高さ： 184 mm
 奥行： 60 mm
 ※アームのみ

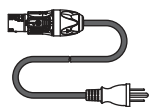
縮尺 1/4



質量

2.75Kg

付属品



専用電源ケーブル
 NAC3FCA 準拠
 1.5m

スペックシート

| | |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 型番: | CLQS40TW (末尾型番 WH = ホワイトモデル) |
| 品目: | LED スポットライト |
| タイプ: | 色温度可変 LED スポットライト |
| カラーソース: | 3200K ウォームホワイト、6800K クールホワイト 2色 |
| LED 素子個数: | 1 |
| LED 素子タイプ: | 色温度可変 2色一体型 40W |
| リフレッシュレート: | 3600Hz |
| ビームアングル: | 搭載レンズ 4.5° 付属フロストレンズにより 10°、25° 選択可 |
| コントロール: | DMX512 準拠 RDM 対応 |
| DMX 端子 in/out: | XLR3pin オス / メス |
| DMX チャンネル数: | 5 種類 (1,2,3,3,7ch) |
| フェードカーブ: | 4 種類 B カーブ (リニア)、C カーブ、A カーブ、S カーブ |
| スタンドアローン機能: | 有り |
| 操作ボタン: | 4 (Mode, Enter, Up, Down) |
| 表示画面: | 有機 EL ディスプレイ |
| 動作電源: | ユニバーサル型 100-240V 50-60Hz |
| 消費電力: | 55W |
| 電源コネクタ: | ノトリック パワコン準拠 連動出力有 連動最大電流量 12A |
| ボディ素材: | スチール |
| 冷却方式: | 自然冷却 |
| 保護等級: | なし |
| 動作環境: | -15 ~ 45°C |
| 照度: | 95.4K Lux @1m |
| ボディカラー: | ブラック (末尾型番 WH=ホワイト) |
| 本体寸法 (W.H.D): | 130×168×130(アーム、突起含まず) |
| アーム寸法 (W.H.D): | 188×184×60 mm (突起含む) |
| 質量: | 2.75Kg |
| 付属品: | 10° レンズ、25° レンズ、レンズ押え金具、専用電源ケーブル、日本語取扱説明書、保証書 |
| 別売オプション: | 赤外線リモコン CLQSPOTREMOTE2 |
| 特徴: | <ul style="list-style-type: none"> ・40W のクール / ウォームホワイト LED スポットライト ・3200 ~ 6800K までの色温度可変 ・標準時 4.5° の照射角、10° 25° へのフロストフィルター付属 ・赤外線リモコン (別売) でコントロール可能 ・ファンレス設計 ・収録にも安心のフリッカーフリー ・黒色ボディ / 白色ボディ (末尾型番 WH) を用意 |
| アプリケーション: | <ul style="list-style-type: none"> ・コンサートツアリング / イベント / 展示会 ・中、小劇場 / バンケット会場 / ライブハウス ・TV スタジオ / ライブ収録 ・美術館 / 博物館 / 商業施設 |

目次 / はじめに
 安全にご使用頂くために
 操作パネル / 接続パネル
 DMXでの動作
 スタンドアローン設定
 システム
 セッティング
 リモコン操作 / レンズ交換と設置
 DMXチャンネルチャート
 DMXについて
 テクニカルデータ